



おきなわTOWER

一般社団法人 沖縄総合無線センター

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町18番26 山下市街地住宅 B-205 TEL:098-996-3304
E-mail:info@okinawatower.or.jp http://www.okinawatower.or.jp FAX:098-996-3334

局舎：
沖縄県島尻郡南風原町字新川
TEL:098-889-7180

移動局通信エリアの拡大！ 無線局維持コストの削減！ 災害時の通信確保！（非常用発電機を完備）



年頭のあいさつ



一般社団法人沖縄総合無線センター
会長 親泊 一郎

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては2022年の新年をお健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

また、平素より当センター運営に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

コロナ禍のこの2年、度重なる緊急事態宣言やまん延防止措置の発令で県外や離島への移動が自粛され、観光産業をはじめと大きな経済的ダメージを受けております。

また、タクシー業界においても人流の停滞で利用者が減少して厳しい状況となっております。

このような状況を鑑み、令和2年度からタクシー事業者会員の会費を減免し支援しているところです。

11月から全国的に新型コロナウイルス感染が減少の兆しを見せておりましたが、年末からオミクロン株による感染が爆発的に拡大し、コロナ収束の目途が立ちません。

今後、ウイズコロナ・アフターコロナの社会で経済活動は、AIとIoTを活用しデジタル改革(DX)が進み、次世代に向けたビジネスモデル(経営形態)が求められております。

一方、タクシーの配車は、全国的に自動化やアプリ配車が進み、また、配車業務の委託によって、今後、益々、自営無線離れが懸念されています。

当センターでは、タクシー事業者会員のコスト削減と自営無線利用促進のため、おきなわTOWERを利用した集中配車業務システムの構築を検討しています。1月18日から20日まで「タクシー業務の集中配車相談会」を開催し、タクシー事業者の皆様からご意見を賜りたいと思います。相談会では、新潟通信機(株)によるハイブリットシステム(IP無線やアプリによる配車)のデモンストレーションを行います。

ネットワークとICT(情報通信技術)を活用した無線配車のあり方が問われている中で、関係機関と連携しながら電波利用の促進に努めてまいります。

本年も「おきなわTOWER」の利用促進と施設維持の保守管理と健全運営に努めてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員、関係者の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げて新年のご挨拶と致します。

おきなわTOWER 目次

CONTENTS

- 1 年頭のあいさつ 親泊会長
- 2 謹賀新年 役員理事
- 3 新年のあいさつ 総務省沖縄総合通信事務所長
- 4 topics 非常用発電機の更新
- 5 INFORMATION
○総務省沖縄総合通信事務所
○(一社)全国自動車無線連合会
○(公財)日本無線協会沖縄支部
○(一財)日本アマチュア無線振興協会
- 6 会員だより
○(一財)移動無線センター
○つきしろ交通 (パンダ無線グループ)
- 7 おきなわTower Office
○タクシー業務の集中配車相談会

SCHEDULE

- | | |
|----|--|
| 1月 | 中旬 会報誌vol.58Winter号発行
18日～20日 タクシー無線の集中配車相談会
下旬 定期保守点検 |
| 3月 | 中旬 定期保守点検
下旬 第2回理事会 |
| 4月 | 中旬 定期保守点検
下旬 業務監査 |
| 5月 | 中旬 定期保守点検
下旬 第1回理事会・通常総会 |

迎春

謹んで新春のお慶びを申し上げます

会員のみなさまの益々の発展を祈念申し上げます



初日の出(旧沖縄電波観測所跡地 中城村)

一般社団法人 沖縄総合無線センター

会 長	親泊 一郎	日本赤十字社沖縄県支部 副支部長
副 会 長	玉寄 兼志	パンダグループ無線 代表理事
専務理事	山城 康貞	
理 事	大田 守春	セコム琉球株式会社 取締役那覇支社長
理 事	森田 明	株式会社ラジオ沖縄 取締役相談役
理 事	渡具知武之	沖縄セルラー電話株式会社 取締役
理 事	野崎 洋一	沖縄ガス株式会社 総務部長
監 事	知花 敦	サミットインダストリアル株式会社 代表取締役社長
監 事	豊見山安蘭	株式会社沖縄交通 取締役





新年のごあいさつ



沖縄総合通信事務所

所長 柳島 智

明けましておめでとうございます。
年頭に当たり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

一般社団法人沖縄総合無線センター及び会員の皆様におかれましては、日頃から総務省の情報通信行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

前年はまさに新型コロナウイルス感染症に翻弄された年でした。沖縄県でも人口10万人あたりの感染者数が全国最悪となる事態が続き、感染対策に日々追われる状況だったものと推察します。本年は、ワクチン接種が進むなどにより重症化する方が少なくなるなど、状況の改善に期待がかけるところです。

先般、当事務所では12月1日付けでローカル5Gの実験試験局を初めて免許させていただきました。ローカル5Gについては、3年前に関係法令が公布・施行され、また導入にあたってのガイドラインも整備されているところですが、様々な利用環境の下で技術的検証を実施し、安心安全に活用していただくことが必要です。

そのため、「課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」がローカル5Gの導入当初から全国の各地域で進められています。今回、

令和3年度事業として、「台風など災害からのテレビ放送の応急復旧」が公募選定され、実験試験局の免許を受けた沖縄ケーブルネットワーク株式会社が採択された内容に沿って、浦添市において実証を進めていく運びとなっています。地域課題の解決に向けて、当事務所でも、積極的に支援をしていきたいと思っております。

また、昨年開会された第207回国会（臨時会）では、総務省所管補正予算としてマイナンバーカードの普及促進（約1兆8千億円）のほか、ローカル5Gの柔軟な活用や普及促進等に向けた実証（約87億円）、携帯電話等エリア整備事業（約13億円）、光ファイバ整備等の推進（約17億円）など従来進められてきた事業の拡充も認められています。ローカル5Gによる実証や5G携帯エリアの拡大などについて、ご相談がありましたら、当事務所にお寄せください。

今年は、沖縄県が本土に復帰して50年の節目の年でもあります。沖縄総合無線センターは、昭和45年に当時の琉球政府より設立が許可され、移動無線の集中基地局としての運用が開始されたと聞いておりますので、県政よりも2年ほど先輩ということになります。この間、アナログからデジタル、大容量通信へと情報通信技術も大きく様変わりしましたが、鉄塔の必要性だけは変わりません。さらに5G時代では、鉄塔を共有することも一般的となり沖縄総合無線センターはその先駆けとなるサービスを提供してきたのだと感慨深いものがあります。ぜひ末永く、沖縄の町を見守っていただくことを祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



TOPICS

topics I

非常用発電機を更新しました

令和3年5月31日、令和2年9月の定期保守点検において、制御盤の動作に不具合が発覚した非常用発電機を更新しました。

なお、工事期間中、局舎利用の皆様にご不便をお掛けしました。ご協力ありがとうございました。



●工事状況



●発電機仕様

発電機

製造者名	東洋電機製造(株)
名称	同期発電機
定格出力	105 KVA
定格電圧	220 V
定格電流	276 A
周波数	60 Hz
定格効率	80%
運転試験	2021年5月17日

原動機

製造者名	いすゞ自動車(株)
名称	立形水冷4サイクル ディーゼル機関
機関出力	107 KW
定格回転	1800 min
使用燃料	A重油

総務省沖縄総合通信事務所

Information I

情報通信課

◆「春のあんしんネット・新学期一斉行動」(2月～5月)

総務省は、青少年が安心・安全にインターネット等を正しく利活用できる環境の整備に向けて、多くの青少年が初めてスマートフォン等を手にする、春の卒業・進学・新入学の時期に特に重点を置き、関係府省庁や関係事業者の方々と連携・協力し、フィルタリング利用の推進や青少年・保護者の方々等の情報リテラシーの向上に向けた取組を集中的に行う「春のあんしんネット・新学期一斉行動」を実施しており、2月から5月まで各種取組を展開する予定です。

●取組例

- ・インターネットトラブル事例集、SNS誹謗中傷に関する啓発動画、啓発サイト等の周知
- ・学校、教育委員会、PTA、携帯電話事業者の方々との連携
- ・e-ネットキャラバン(e-ネット安心講座)の実施など

【上手にネットと付き合おう!～安心・安全なインターネット利用ガイド～】啓発サイト
https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/



【e-ネット安心講座申込随時受付中】

新型コロナウイルス感染予防の一つとして、リモートによる講座にも取り組んでいます。
<https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

◆実践的サイバー防御演習 (CYDER)

総務省は、情報通信研究機構(NICT)を通じ、国の機関、指定法人、独立行政法人、地方公共団体及び重要インフラ事業者等の情報システム担当者等を対象とした体験型の実践的サイバー防御演習(CYDER)を実施しています。

沖縄県内では令和4年2月4日(金)、地方公共団体向けB-1コース(中級)の受講申込を受け付けています。また、新しく全組織共通のオンラインAコース(初級)を開設しています。

【NICT CYDER】サイト

<https://cyder.nict.go.jp/course/>



◆サイバーセキュリティ月間セミナー in 沖縄

沖縄総合通信事務所は、沖縄サイバーセキュリティネットワークとの共催で、令和4年2月17日(木)、「サイバーセキュリティ月間セミナー in 沖縄」をオンラインにて開催する予定です。

本セミナーでは、サイバーセキュリティに係る基礎的認識及び最新動向のほか、県内及び県内で事業を展開している企業等による取り組み紹介など予定しています。

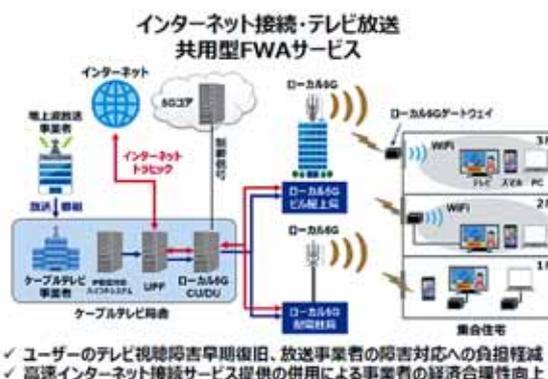
◆沖縄ケーブルネットワーク株式会社にローカル5G実験試験局を免許
～ 沖縄管内初のローカル5G免許 ～

総務省沖縄総合通信事務所は、沖縄ケーブルネットワーク株式会社から申請のあったローカル 5G による実験試験局に対し、令和 3 年 12 月 1 日付で免許を付与しました。

ローカル 5G は、5G システムの特徴である「超高速大容量」「超低遅延」「多数同時接続」を活かすことで地域課題の解決に寄与するものと

と期待されています。

本件は、ケーブルテレビ事業者が抱える、台風等自然災害時に設備破損等を原因とするテレビ放送や通信サービスの受信障害が発生し、災害情報が提供できないといった課題を解決するための実証を行う実験試験局として開設するものです。



- ✓ ユーザーのテレビ視聴障害早期復旧、放送事業者の障害対応への負担軽減
- ✓ 高速インターネット接続サービス提供の併用による事業者の経済合理性向上

◆第84回全国非常通信訓練（沖縄地方）の実施

沖縄地方非常通信協議会（会長：柳島智／沖縄総合通信事務所長）は、非常時における円滑な通信の確保に資するため、中央非常通信協議会と連携し、第84回全国非常通信訓練（沖縄地方）を実施しました。

訓練では、大型台風が沖縄県宮古島地方を通過したとの状況を想定し、被災想定宮古島市、多良間村が開設した避難所から沖縄県までの間、また、沖縄県から国（内閣府）ま

での間の非常時における円滑な通信の確保に資するため、衛星携帯電話や警察機関の保有する自営通信網等の多様な通信手段を活用し、被災地から国（内閣府）までの通信の確保と、その実効性の検証を行いました。

今後も非常災害時における有効な通信ルートの確認と、利用者の迅速な対応に資するため、操作習熟をはじめとする実践的な訓練を実施することとしています。

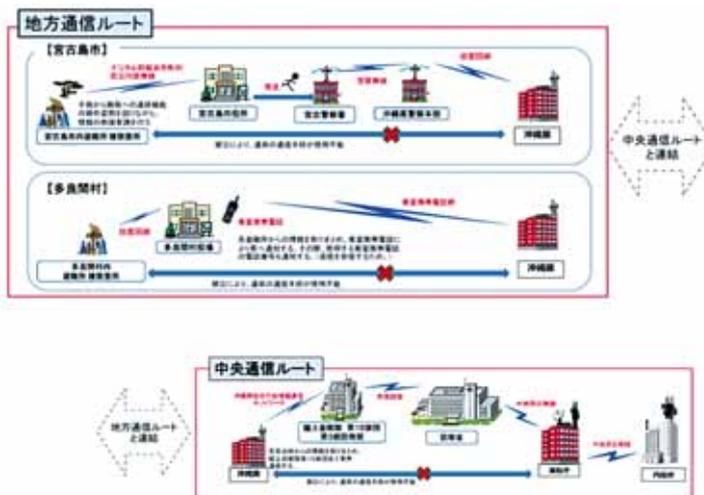
第84回全国非常通信訓練
（沖縄地方）

実施日：

令和 3 年 11 月 25 日（木）
10時から12時13分まで

参加機関：

内閣府、消防庁、防衛省、
陸上自衛隊第15旅団、
沖縄県、沖縄県警察本部、
宮古島市、多良間村



◆年末年始の周知啓発強化を実施

沖縄総合通信事務所では、「守って!電波のルール。」をキャッチフレーズに、12月1日(水)から1月31日(月)までを「年末年始周知啓発強化期間」とし、電波利用環境の保護に関する周知・啓発活動を集中的・重点的に行いました。

沖縄県にお住まいの方々をはじめ、年末年始の帰省や旅行等で沖縄県にお越しになられる方々へ、電波利用のルールを守っていくことの重要性を知っていただくため、ラジオCMやポスター等による周知活動、電波監視車両による周知広報を重点的に実施しました。

沖縄総合通信事務所では、今後も良好な電波利用環境の整備を推進していきます。



◆電波の安全性説明会／医療分野における電波の安全性の説明会

電波の安全性に関する説明会

沖縄総合通信事務所では、令和3年12月15日(水)新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から Web 形式により、「電波の安全性に関する説明会」を開催しました。説明会では、広く一般の方々を対象に電波の性質や安全性について正しい理解を深めていただくため広瀬毅総括調整官から関連する総務省の取り組みについて、名古屋工業大学の平田晃正先生から「5Gに関連する話題を中心に身のまわりの電波からの人体防護」について、事前に寄せられた質問への回答と併せて説明が行われ、45名が聴講されました。



医療分野における電波の安全性に関する説明会

沖縄総合通信事務所では、令和4年2月15日(火)に「医療分野における電波の安全性に関する説明会」を Web 形式により開催し、広瀬毅総括調整官から関連する総務省の取り組みについて、滋慶医療科学大学大学院の特任教授 加納隆先生から「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き（改訂版）」と「電波利用機器に配慮した建築ガイドライン」について講演を行う予定です。

沖縄総合通信事務所では、今後も医療従事者の方々等との連携・協力強化を進めて、安心・安全に電波を利用できる環境の実現に向けて取り組んでいきます。

日時：令和4年2月15日(火) 13:30 -16:00
場所：Web会議システム (Cisco社Webex)
定員：100名 (参加費：無料)
講演内容 (予定)

- ・「医療機関における安心・安全な電波利用の推進に向けた総務省の取組」(広瀬 毅)
- ・「医療機関において安心・安全に電波を利用するために」(加納 隆氏)

一般社団法人全国自動車無線連合会

多様な通信アプリケーションに使える地域共同利型

業務用IoT無線システムの調査研究

すべてのヒトとモノがつながる IoT ネットワークは、携帯通信網を使うもののほか、LPWA（Low Power Wide Area）といわれる小電力 IoT 無線ネットワークを使ったものに拡大されています。また、長引くコロナ禍のため外出活動の自粛や移動需要が減少し、ネットワーク利用が主流となる中で、車両を使った配回送は増加するなど、地域の活動形態や社会観が大きく変化しています。

こうした中、タクシー無線の普及促進を図る（一社）全国自動車無線連合会では、業務用 IoT 無線システムの制度化を目指し調査研究を進めています。

LPWA には様々な通信技術が使われていますが、この新しい業務用 IoT 無線は、高い受信検出能力と長距離通信などの通信信頼性が高い LoRa 変調方式という技術をタクシー無線と同じ周波数



450MHz 帯の高出力業務用 IoT 無線に適用させ、かつ安価に製作できる無線機の経済性と汎用性を併せ持つものです。令和元年度は、その実用化に向けた基本的通信性能と経済性が検証され、令和 2 年度には、大阪地区において実フィールドでの多様な通信試験など、開発・実用化の検証が行われました。

〔写真は、調査検討会と社会実証試験が計画されている名古屋市東山スカイタワー〕

〔令和元年度〕	〔令和2年度〕	〔令和3年度〕	〔令和4年度〕
IoTモビリティ社会に向けた車載系業務用IoT無線の在り方 技術適合性の検討 周波数要綱利用方策の検討	一般業務用IoT無線の周波数 有効利用に関する技術試験検証 基本性能の確認 フィールド試験検証 活用方策の検討	地域自営IoT無線システムの社会実証に向けた調査検討 地域ニーズの調査把握 求められるサービス形態検討 システム設計要件等の検討	地域自営IoT無線システムの社会実証試験（仮称） 多様な移動体IoT通信 アプリケーションの整備についての社会実証技術試験

3年度「地域自営IoT無線システムの社会実証に向けた調査検討」調査検討会構成員

阪田 史郎	千葉大学 名誉教授	高部 佳之	(一財)移動無線センター 東海センター長
猿渡 俊介	大阪大学大学院 准教授	小池 幸永	(株)サーキットデザイン 代表取締役社長
鈴木 秀和	名城大学 准教授	佐藤 和也	新潟通信機(株) 技術部主任
石原 進	静岡大学 教授	真島 太一	(株)JVCケンウッド DX事業部長
岡田 啓	名古屋大学 准教授	小澤 裕	マスプロ電工(株) 開発部副部長
大石 通明	総務省東海総合通信局 無線通信部長		



〔1年度 1W 無線機による通信試験〕

現在、名古屋周辺の中京地区において、業務用IoT無線の地域ニーズの調査把握と求められる通信サービス形態の検討を行い、社会実証に向けたシステム設計と実現性の検討を行う調査検討会を開催し、4年度の社会実証試験を目指しています。

この地域共同利用型の業務用IoT無線システムは、大都市郊外・周辺部或いは地方都市において、通信需要に応じたタクシー配車、バスロケーション、ごみ等の回収、検針点検、商品機材の集配送をはじめとする車両を使った効果的かつ経済的な地域内管理作業のデジタル改革（IoT化）を支援するものとして期待されています。

この業務用IoT無線は、これまでの通信検証でも東京都下の32kmの山間、大阪地区においては、52kmまでの見通し内長距離通信や山間とビル陰への通信確保や端末収容能力等の通信信頼性が検証されています。

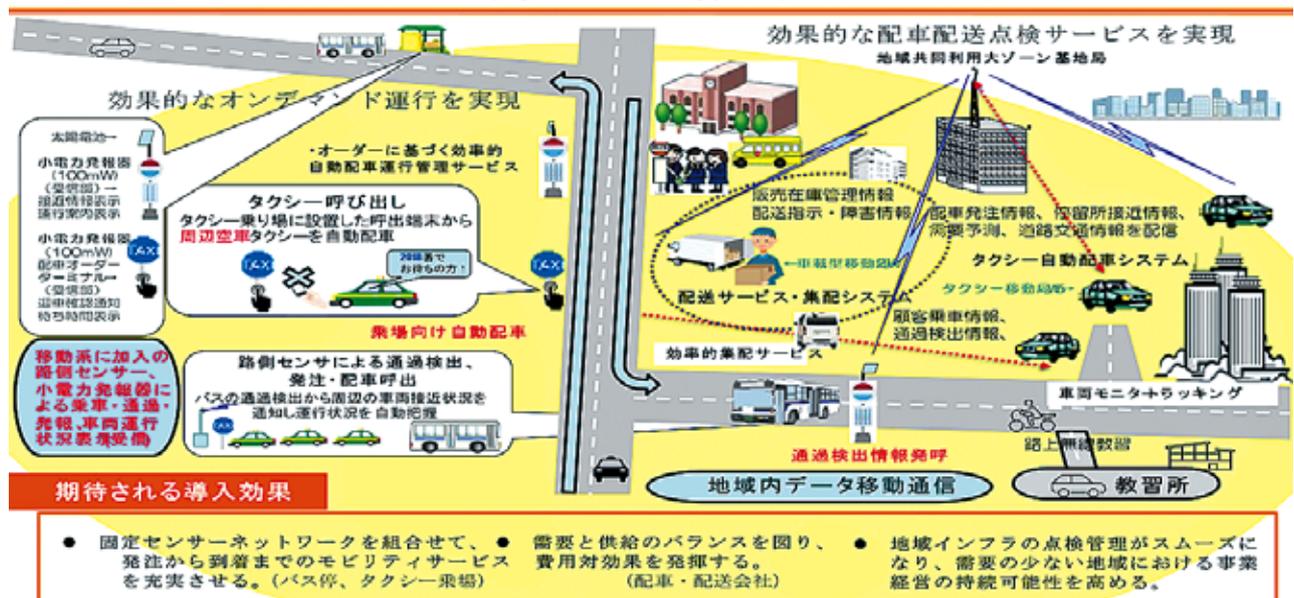
そのため図のような業務用IoT無線の利用イメージを描き、タクシー配車システム、簡易バスロケーションシステム、検針・点検・集配作業管理、路上教習管理システムなどの多種多様な車両作業管理、地域事業・活動に使える複合型通信アプリケーションによる社会実証試験を検討しています。

特に大都市郊外や地方の通信需要の少ない多種多様な小規模事業者が地域共同利用で効率的、かつ経済的な利用・運用に最適なIoT無線として期待されています。



〔2年度 2W 無線機による通信試験〕

地域における業務用IoT無線の利用イメージ例



業務用IoT無線の利活用により持続可能な地域モビリティ社会を構築

一般財団法人移動無線センターでは、令和3年4月から沖縄本島全域をサービスエリアとする新たなタイプのMCA無線の運用を開始しております。全国を専用無線チャンネルで結び、一斉、グループ、個別通信や音声に加え、動画の伝送が可能です。

災害発生時にも安心して通信確保され、機能も充実しており、各種業務、タクシー無線、消防、防災用無線としての利用を促進しています。



さらなる進化、変わらぬ安心

MCAアドバンス

国際的に標準化されたLTE技術を適用した共同利用型の自営無線システム。共同利用によるコスト低減、データ通信による多様な業務への活用が可能

MCAアドバンス 専用ネットワーク



日本全国の
主要都市に展開

01 ネットワークが「さらなる進化」

- ✓ 全国エリアにおいて、一斉・グループ・個別通信が可能

02 通信機能が「さらなる進化」

- ✓ 音声に加え、画像や動画の伝送が可能
- ✓ チャットや動画をはじめとするアプリで様々な業務のフォローが可能

03 料金体系も「さらなる進化」

- ✓ 通信使用量に応じた様々な料金プランの選択が可能

MCAアドバンス対応端末

スマートフォンタイプ

モトローラ・ソリューションズ(株)

京セラ(株)



LEX L11J



KC-PS701

車載タイプ

トム通信工業(株)



TEF-6T705A



一般財団法人 移動無線センター
関東センター 沖縄事務所

〒900-0033
那覇市久米2丁目2-20 大同火災久米ビル8F
TEL: 098-869-0438 FAX: 098-869-0478

MCAアドバンスの情報は
ウェブサイトへ



◆本誌に記載されている内容は、2021年12月現在のものです。記載内容はお断りなく変更することがあります。

合資会社つきしろ交通（代表者玉寄兼志）は、令和3年12月15日からキャンピングカーのレンタル事業を始めた。コロナ禍で観光地などへの旅行へ出かける機会が少なくなる中、人気が高まるキャンプ需要を取り込みながら、宿泊や移動が一体の密を避けた小旅行に家族や友人での利用を見込んでいる。1月までの週末は県内の利用者で予約が埋まっている。今後、県外からの旅行者や企業のワーケーション利用に期待している。現在、2台保有し、今後、ニーズを把握した上で増車を予定している。

車両は、普通免許で運転可能で、6名乗り、簡易キッチン、シャワー、トイレも整備されている。電源は、ソーラパネルも取り付けられ、環境にも配慮し、外部から商用電源の利用も可能となっている。玉寄社長は、「コロナ禍でタクシー事業が厳しくなる中、多角経営で経営の安定化を図りたい」とした。



車内は、簡易キッチン、冷蔵庫、トイレ、テーブル、ベッドなどが整備され豪華な居住空間です。

つきしろ交通は キャンピングカーレンタル 始めます!!

予約キャンペーン期間中
今秋9月31日まで

3000円OFF!!

令和3年12月15日（水）よりレンタル開始!!

通常価格	24時間以内	キャンペーン価格	24時間以内
平日	28,000円(税込)	平日	25,000円(税込)
※超過料金(1時間毎)	→1,800円(税込)	※超過料金(1時間毎)	→1,600円(税込)
金・土・祝・新祝日	32,500円(税込)	金・土・祝・新祝日	29,500円(税込)
※超過料金(1時間毎)	→2,100円(税込)	※超過料金(1時間毎)	→1,900円(税込)

※祝前日は休日(日曜、祝日、祭日)の前の日です。
※4/29~5/7、7/29~8/31、12/29~1/3は金・土・祝・祝前日料金となります。

CamPandaのキャンピングカーは

- ①最大6人乗り&6人就寝可!
※お子様(12才未満)は3名様までとカウントします。
- ②普通自動車第一種免許でOK!
※運転経験3年以上の方に限ります。
- ③ペット利用OK!(別途料金を頂きます。)
※小型犬3匹、大型犬1匹まで、必ずケージをご用意ください。

などなど

詳細は裏面にも記載してます!

申し込み方法

- ・ホームページから予約可能（担当者より折り返し連絡あり）
- ※直接お問い合わせ一携帯：090-7154-8099 担当：玉寄(TEL)

借りる場所&返却場所 駐車場について

- ・つきしろ交通構内での貸し渡し・返却となります。
- 住所：兵庫県高砂市御座町字東河(0号庫地)
- ・お家でお越しの方の駐車場あり(一組二台まで無料)

お支払い方法

- ・現金または前払のみ
- 【申込先】 沖縄銀行 西風采支店 普通 口座番号：1437439
- （前）つきしろ交通 代表社員 玉寄 兼志
- ※キャンピングカーは特殊車両のための営業車両での対応ができませんので現金でのご予約確定とさせていただきます。
- ご利用の2週間前までの入金が必要となります。振込の場合は手数料についてはお見積りとなりますので予めご了承ください。
- 支払いが確認できない場合、次のお見積りへ移行される場合がございます。お早めのお支払いご協力をお願いいたします。
- ※、ご予約日の2週間以内での申し込みについては、当日の受付時のお支払いとなります。

免責補償制度加入 (CDW)について

- ・万が一の事故の場合、お客様への車両損害額を請求しますが、CDW加入により車両損害額については請求されません。
- 但し、盗難損害額については補償されませんので貸し渡し時にスタッフへ確認頂くようお願いいたします。

CamPandaのホームページ・QRコードはコチラ

(公財)日本無線協会 沖縄支部

令和4年度上半期の無線従事者国家試験等日程

1 国家試験(定期試験)

- ・4月9日 …………… 第一級アマチュア無線技士
 - ・4月10日 …………… 第二級アマチュア無線技士
 - ・6月7日 …………… 特殊無線技士(一海特、三海特、レーダ、国内電信)
 - ・6月8日 …………… 特殊無線技士(二海特、航空特)
 - ・6月9日 …………… 特殊無線技士(一陸特)
 - ・7月11日～14日 …… 第一級陸上無線技術士
 - ・7月15日～16日 …… 第二級陸上無線技術士
 - ・8月6日 …………… 第二級アマチュア無線技士
 - ・8月7日 …………… 第一級アマチュア無線技士
 - ・8月24日 …………… 第四級海上無線通信士
 - ・8月25日 …………… 航空無線通信士
 - ・9月12日～13日 …… 第一～三級総合無線通信士及び第一～三海上無線通信士の通信術の試験
 - ・9月14日～16日 …… 第一～第三級総合無線通信士及び第一～第三級海上無線通信士
- ※無線従事者国家試験の受付期間は、試験実施の2か月前の月(1日～20日まで)
 ※第二・三級陸上特殊無線技士及び第三・四級アマチュア無線技士の4資格はCBT方式による申請を
 ※詳細は(公財)日本無線協会のホームページを参照願います。

2 公募養成課程

- ・令和4年5月14日～15日 特殊無線技士(二陸特)
- ・令和4年5月17日 特殊無線技士(三海特)

3 主任無線従事者講習

- ・令和4年2月17日
- ・令和4年6月17日

※詳細は(公財)日本無線協会沖縄支部へお問合せ下さい。

「無線従事者 国家試験、主任講習、養成課程、認定講習課程、認定新規訓練」
(公財)日本無線協会沖縄支部 【総務大臣 指定試験機関、指定講習機関】
 〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下乡地住宅2階A-201 電話:098-840-1816

(一財)日本アマチュア無線振興協会 (JARD)

アマチュア無線技士養成課程講習会について

—アマチュア無線技士の国家資格をとろう—

アマチュア無線技士養成課程講習会

総務省認定の養成課程講習会

コース&料金

	講習期間	授業時間	受講料等
これから始める方には 第四級標準コース	2日間	法規 6時間 無線工学 4時間	一般 23,150円 18歳以下 9,850円
ステップアップ! 第三級短縮コース	1日間	法規 4時間 無線工学 2時間	一般 12,950円 ※受講いただくには条件があります。

沖縄管内では、株式会社沖縄電子で第四級標準コース、第三級短縮コースを実施します。
 日程等の詳しいお問い合わせは、沖縄電子：〒901-2223 宜野湾市大山3-3-9 ☎098-898-2358

3 アマ eラーニング 明日※からはじめられる

※お申込み・ご入金の日翌営業日にeラーニングのIDとパスワードをメールでお届けしますので、その日から学習をはじめられます。別途、冊子の教科書等もお届けします。

eラーニングとは、パソコンとインターネット環境を利用した講習会です。

特徴

- ◇スマホ対応で、通勤・通学・ちょっとした休憩時間に受講できる!
- ◇eラーニングなら離島など講習会の少ない地域の方も自宅で受講できる!
- ◇修了試験は、全国約300カ所のCBTテストセンターで受験できる!
(沖縄管内では、那覇市、沖縄市、宮古島市、石垣市で受験できます)



常時
募集中

第三級アマチュア無線技士 eラーニング標準コース〈総務省認定講習会〉

募集時期: 常時募集

講習時間: 法規 10時間・無線工学 6時間

※受講にあたってはパソコンとインターネットの接続が必要です。スマホやタブレットのみでも受講できます。

「4アマ」または「修了試験結果通知書」をお持ちの方は

受講料等 12,950円

(無線従事者免許申請手数料を含む)
 ※無資格からの受講料等は 27,250円

- ◎お申込みはこちらの URL から https://jard.or.jp/elc-center/3rd-class/3rd-class_news.html
- ◎問い合わせ先 一般財団法人 日本アマチュア無線振興協会 (JARD)
 eラーニング事業センター TEL: 03-3910-7253

おきなわ TOWER Office

「タクシー集中配車相談会と配車システムのデモンストレーション」のお知らせ

当センターでは、自営無線やアプリ配車などによるタクシー集中配車の検討を行うため、「タクシー集中配車相談会と配車システムのデモンストレーション」を次のとおり、開催しますので、関係者のご参加をよろしく申し上げます。

日 時：令和4年1月18日(火)から20日(木)
10時～17時00分
場 所：おきなわTOWER(集中無線基地局)
南風原町字新川677(開邦高校寮隣)

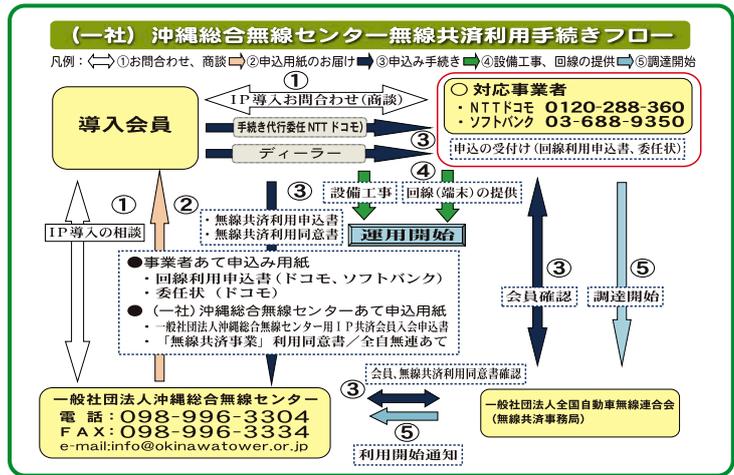
全自無連 I P 無線共済事業

デジタル自営無線の機器更新や I P 無線の
契約更新時にご検討下さい

- ◇通信料金が低額で大幅なコスト軽減、効率的なデータ配車
- ◇出先配車・営業所・郊外・離島配車業務の統合化を実現
- ◇兼業事業(タクシー事業以外)にも利用できます

○会員であれば、安定した共済 I P 無線を低廉な通信料金で利用できます。
音声配車(通常2,200円)
ソフトバンク 1回線月870円
NTTドコモ 1回線月1,700円
※データ配車も可能です。
(車両位置表示等はオプション)

★全自無連では、カード決済機能の共用等適用範囲の拡大について携帯電話事業者との折衝を進めています。



賛助会員

HFS 株式会社HFシステム

執行役員 沖縄支店長
波平 三雄

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1
パレットくもじ9階
TEL: 098-988-0835
MAIL: m-namihira@hf-sys.com

Panasonic

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 玉山 憲是

本社 那覇市西 2-15-1 TEL:098-868-0131
中部営業所 沖縄市美原 2-25-11 TEL:098-939-3891

電気・空調・電気通信工事

第一工業株式会社

代表取締役社長 上里 幸春

沖縄市美原 3-18-13
TEL:098-934-9801

無線システムのパイオニア 新潟通信機株式会社

本社/ソリューション部

☎ 025-282-1860

担当拠点/東京支店

☎ 042-590-7260

I P 無線機のご用命は、お気軽にお問合せ下さい。

西菱電機(株)

◎情報通信営業部 IP無線機取扱担当

☎ 06-4797-7610

Fax 06-4797-7635

業務用無線通信機器・I P無線の専門店

(有)電通工

◎無線機器の設置・工事等ご相談に応じます。

☎ 098-933-9776

Fax 098-933-6296

アンテナ・鉄塔のスペシャリスト

電気興業(株)

沖縄営業所
浦添市前田 2-1-11
☎ (098) 877-9002

沖縄県知事許可(搬-19) 第9285号
電気工事・電気通信工事
無線局登録点検事業者 沖二第0017号

KDS 有限 興発電子産業

代表取締役社長 玉城 正利

〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇字地泊99番地
マサミンビル 202
TEL (098) 897-4683
FAX (098) 897-4582
携帯 080-1788-1334
E-mail: kds_tamaki@m3.dion.ne.jp

各種無線システム販売、施工、保守

コ-ヨ-デン

株式会社 興洋電子
代表取締役 多良間 洋二

本社/沖縄県那覇市字安謝 638 TEL:(098) 863-5003
営業部/沖縄県与那原町東浜 81番 2 TEL:(098) 946-9801

DELTA

電気設備・通信設備
防災無線・監視カメラ

デルタ電気工業株式会社

沖縄県宜野湾市我如古 2-36-15
TEL 098-897-0513 FAX 098-898-6561

SHARP

沖縄シャープ電機株式会社

〒900-0002 那覇市曙 2-10-1 TEL:098-862-2231

富士電機グループ特約店
メタウォーター(株)特約店
ダイキン空調機特約店

株式会社 シンテック

代表取締役 新里 順一

本社 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅 2丁目4番 51号
TEL 098-867-1111 FAX 098-868-9616
九州営業所 〒802-0073 北九州市小倉北区貞勤町 13番 9号
TEL 093-923-1111 FAX 093-922-3455
E-mail: shinzato-jyunichi@shintec-okinawa.co.jp

おきなわTOWER 利用料金及びサービスエリア

おきなわTOWER

利用料金

◎入会金(正会員):10万円
※準会員は不要(個別利用契約)

◎会費(プラットフォーム利用料金)

Aプラットフォーム 55,000円
Bプラットフォーム 50,000円
Cプラットフォーム 45,000円
Dプラットフォーム 35,000円

◎鉄塔共益費 プラット利用料金の7%
※鉄塔保守及び点検

◎無線室 3,500円/㎡
◎局舎共益費 20,000円(一律)
※局舎・空調電気料及び保守、局舎警備
非常用発電機保守、局舎建物・構内設備保守

※**非常用発電機(100KVA) ※継続運転120h**

◎無線設備電気料金(個別メータ)
個別メータ以外 1,900/1ch

◎専用回線(個別)

選費計

- FM補完放送AT
- 航空障害灯×2
- Aプラットフォーム
- Bプラットフォーム
- Cプラットフォーム
- Dプラットフォーム

GL:148m

一般社団法人 沖縄総合無線センター

SCPCデジタル無線400MHz帯エリア図

実例年月	平成21年8月
デジタル車載用無線機	EF-3257 f:467.4375MHz 5W
基地局送受信空中線(海抜高:181.5m)	HG-4001 5.15dB
基地局受信空中線(海抜高:195.9m)	SV-16-400F
移動局空中線(地上高:2m)	ホイップアンテナ 4.15dB

緑色 概ね良好な通話ができる

黄色 場所を選べば通話ができる

赤色 ほとんど通話ができない

SERVICE AREA

編集後記

あけましておめでとうございます。

昨年、全国的に感染拡大したデルタ株は、ワクチン接種が進み 10 月には全国的に収束が見えてきましたが、県内では、1月に入りオミクロン株による市中感染が急激に拡大し、まん延防止等重点措置が発令されました。回復の兆しのあった観光産業や飲食店への影響が懸念されます。

さて、社会全体のネットワーク化で職場では、テレワークやワーケーションが導入され、タクシーの配車業務も顧客の利便性に立って自動化やスマート化が進んでいます。

当センターでは、ウイズコロナ・アフターコロナでのタクシー事業者のコスト削減とおきなわ TOWER の利用促進を図るため、災害に強い自営無線と IP 無線・アプリを活用した集中配車システムの構築を検討しています。

新たなシステムの構築に向け、1月18日から20日まで、おきなわ TOWER 局舎で「タクシー集中配車相談会」と配車システムのデモンストレーションを行います。関係者の皆様のご参加・ご協力をよろしくお願い致します。

山城 長嶺

